

■第13回東京モーターショー(マツダ)乗用車のご案内

つねに新しい自動車の世界をひらく(技術革新のマツダ)



MAZDA



MAZDA ルーチェ デラックス

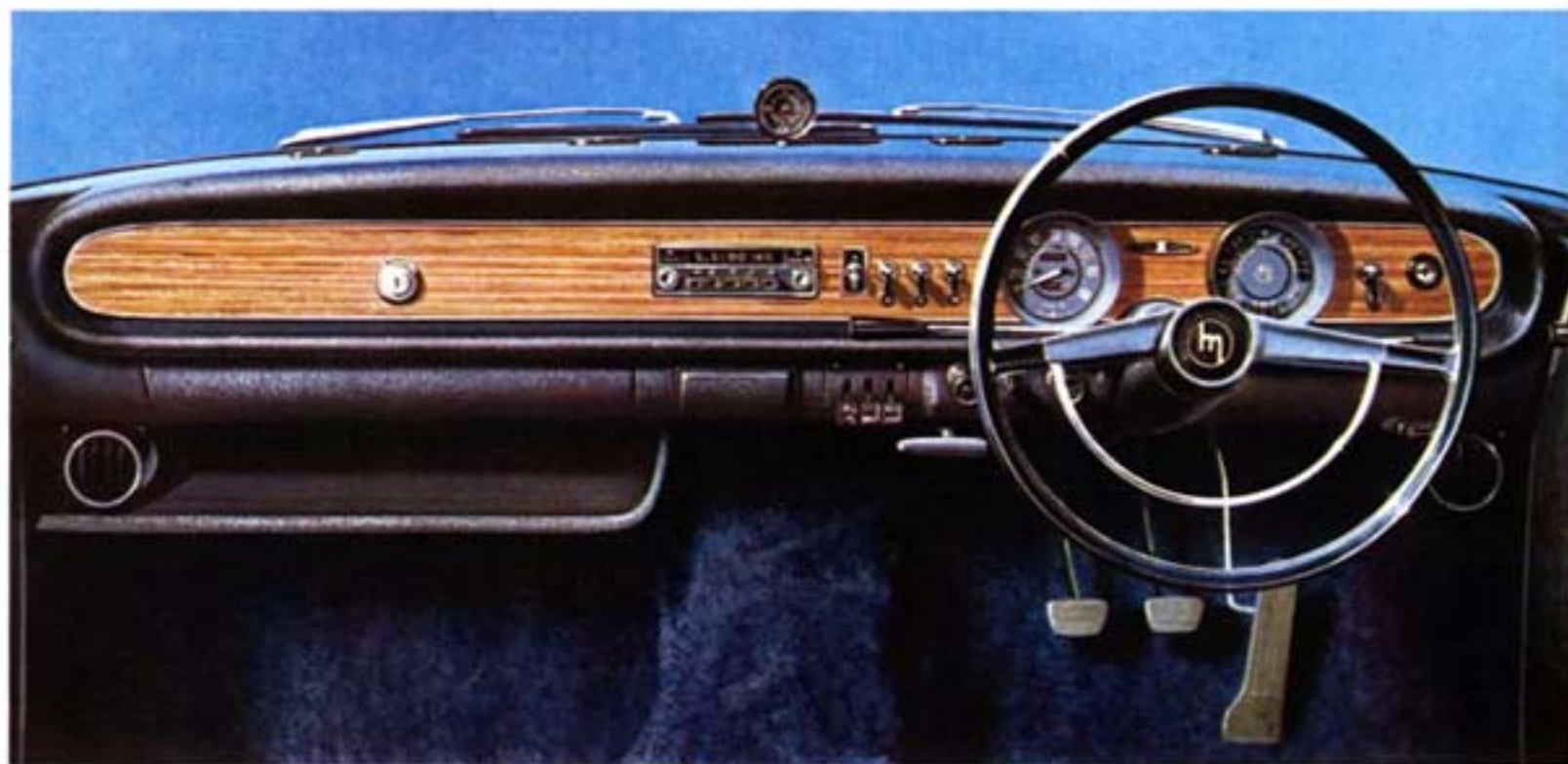
日ごとにのびる高速道路、日常化した長距離ドライブなど、新しいハイウエー時代の要望にこたえて、発売した新型サルーンです。高速ツーリング設計をテーマに OHC エンジンを搭載。連続最高時速 150 キロ。しかもこのクラス唯一の 6 人乗りなど、いま



日本で考えられる最高水準のファミリーカーです。気品に輝くスタイルは、イタリアの世界的カーデザイナー、ベルトーネの協力によるものでフォーマルな場所でも、1500cc級乗用車とは思えない風格をもっています。

■完全自動変速のスーパードライブ〈B・W社製3スピード〉付きルーチェもございます。

全長・全幅・全高 - 4370mm・1630mm・1410mm ●ホイールベース - 2500mm ●総排気量 - 1490cc ●最高出力 - 78ps / 5500rpm ●連続最高速度 - 150km/h ●0発進加速400m - 19.6秒(6人乗車) ●乗車定員 - 6名



ベストドライブをお約束する運転席 (160ミリ移動可能)

視界の広いウインドー、厚いパッドでおおわれたダッシュボード、美しい木目模様のインストルメントパネル、軽いハンドル、パワフルなエンジンをフルにいかせる4段ミッション、見やすいメーター、小粋で使いやすいスイッチなど、ルーチェなら快適にしかも安全なドライブがお約束できます。

安全性を重視した高速ツーリング設計の数々



●フロントウインドーは衝撃時でも視界を失わない(安全合わせガラス)採用



●一日の走行距離が一目でわかる(トリップメーター)、無反射ガラスの採用で見やすくなっています。



●高速コーナリングにもすぐれた安定性を発揮する(ロープロファイルタイヤ)採用。



●夜間ドライブ中、後続車のライトの眩光を防ぐ、昼夜切り換え式(ブルーミラー)



●風量を調節し、曇り止めの役割も果たす方向可変式のベンチレーターとデフロスター



●ボディに埋めこまれた(バンパーエンド)。安全性には細心の注意が払われています。



長距離ドライブで真価を発揮する広い室内

カーブドガラスを採用した室内はクラス最大。そのうえ、デラックス車ではセンターアームレストなども装備され、長距離ドライブでもゆったりとくつろ

げます。もちろんオートアンテナ付きラジオ、時計ヒーター付き。もうルーチェくらいの広さと装備がないと本格的な長距離ドライブ車とはいえません。



●ドライバーの眼を中心に、タテ、ヨコの視界を最大限に、死角をなくした、〈パノラマウインドー〉



●夜間、メーター内の照度を自由に調節でき、目につかれない〈パネルライトコントロール〉

●ルーチェスタンダードタイプ



●豪雨でも平気な、2スピード式の〈強力ラップ式ワイパー〉、払拭面が広く安全運転に役立ちます。



●大気汚染防止装置付きの、OHC 5ベアリング 1500cc 78馬力エンジン搭載



MAZDA ファミリア クーペ

ファミリーカーが欲しい！パーソナルカーもいい！
スポーツカーにも乗りたい！こんな欲張った方には
1台で3役を見事にこなす、〈ファミリア・クーペ〉
をおすすめします。0発進加速400m18.6秒
〈2名乗車の場合〉最高時速145キロ。エンジンメ
カニズムもツインキャブレター、5ベアリング、
OHC方式と最高級のメカニズムです。しかも5人
乗り、カーアクセサリも完備して、日本のファミ
リカーでは、もっともユニークなタイプです。



全長×全幅×全高-3700mm×1465mm×1345mm ●ホイールベース-2190mm ●総排気量-985cc ●最高出力-68ps / 6500rpm ●最高速度-145km/h ●0発進加速400m-18.6秒(2人乗車) ●乗車定員-5名



全長×全幅×全高-3700mm×1465mm×1385mm ●ホイールベース-2190mm ●総排気量-782cc ●最高出力-52ps / 6000rpm ●最高速度-125km/h ●0発進加速200m-13.6秒(5人乗車) ●乗車定員-5名



MAZDA ファミリア 4ドア デラックス

低く広いフラットデッキの格調高いスタイル、連続最高時速115キロという高速耐久力。安定したやわらかい乗心地など、ファミリアは、どれひとつとってもこのクラスでは見られない本格設計、キメ細かな配慮で800cc乗用車とは思えないすばらしさです。とくに5人乗りの室内は豪華でゆったりしています。

■ノークラッチ・ノーチェンジのスーパードライブ付きもごさいます。

全長・全幅・全高-3765mm×1465mm×1385mm●ホイールベース-2190mm●総排気量-782cc●最高出力-45ps / 6000rpm●連続最高速度-115km/h●0発進加速200m-14.2秒(5人乗車)●乗車定員-5名



MAZDA ファミリア 2ドア デラックス

全長×全幅×全高-3700mm×1465mm×1385mm●ホイールベース-2190mm●総排気量-782cc●最高出力-45ps / 6000rpm●連続最高速度-115km/h●乗車定員-5名



MAZDA ファミリア 2ドア スペシャル

全長×全幅×全高-3700mm×1465mm×1385mm●ホイールベース-2190mm●総排気量-782cc●最高出力-45ps / 6000rpm●連続最高速度-115km/h●乗車定員-5名



MAZDA キャロル 360 4ドア デラックス

〈軽免許〉



〈新しいキャロル〉は、美しさ、使いやすさともに大きく向上しています。フロント、リヤのデザイン一新、4段フルシンクロ採用、トランクルーム新設、グリスアップ不要の足まわりなど、大巾な改良をくわえ、いまや完べきの軽乗用車になりました。

全長・全幅・全高 - 2990mm・1295mm・1320mm ●ホイールベース - 1930mm ●総排気量 - 358cc ●最高出力 - 20ps / 7000rpm ●最高速度 - 94km/h ●乗車定員 - 4名



MAZDA 360 4ドア (軽免許)

全長×全幅×全高-2990mm×1295mm×1320mm ●ホイールベース-1930mm ●総排気量-358cc ●最高出力-20ps / 7000rpm ●最高速度-94km/h ●乗車定員-4名



MAZDA R360 7-ペ (軽免許)

全長×全幅×全高-2980mm×1290mm×1290mm ●ホイールベース-1760mm ●総排気量-356cc ●最高出力-16ps / 5300rpm ●最高速度-90km/h ●乗車定員-4名 ■運転のらくなノークラッチ・ノーチェンジのトルクドライブ付きもごさいます。

技術革新の《マツダ》ならではの高性能エンジン

●すでに74万台もつくられている《白いエンジン》



性能をよくするために車を軽くする、そのために一番重いエンジンの軽量化が、世界の自動車技術者の大きな目標のひとつです。マツダでも軽いアルミ合金に注目、水冷アルミ合金エンジンを完成しました。アルミの白い輝きから《白

いエンジン》と呼ばれ、冷却効果や高速耐久力のすばらしさはすでに定評があります。ファミリア・ボンゴの800ccエンジンで27万台、キャロル・B360の360ccエンジンで47万台もつくられています。

●世界の一流高速車が採用している《OHCエンジン》



カムシャフトがシリンダーヘッドにあり直接バルブを開閉する方式。プッシュロッドなどを介して間接的にバルブを開閉する方式に比べ、カムにかかる重量が少なく、高回転でもバルブが確実に作動するので高出力がえられます。いま

やOHC方式は世界の一流高速車に採用され、高速車の代名詞のようにいわれている、高速型のエンジンメカニズムです。マツダではファミリアクーペとルーチェに採用しています。

●エンジンの革命《ロータリーピストンエンジン》



従来のレシプロエンジンに比べて、エンジン出力を直接とりだすロータリーピストンエンジンは、小型で高出力、振動が少ない、部品点数も少なくすむなど、いままでにない画期的な特長を持っています。現在このロータリーピストンエンジンを搭載した《コスモスポーツ》数十台が全国各地でテスト中です。

ロータリーピストンエンジン作動図



また、マツダでは英・パーキンス社と技術提携、ジーゼルエンジンの開発も行なっています。



●世界の道、世界の気象条件を再現して、性能をテストする全天候シャシーダイナモ室。



●最新技術を結集した、放送局のスタジオを思わせるエンジンテスト室。



●ロータリーピストンエンジン搭載《コスモスポーツ》のテスト風景。



北は北海道から南は九州 沖縄まで
全国くまなくネットするマツダのサービス網

全国スケールのサービスネットは定評
あるところ。日本中、北から南ま
で3000にもおよぶサービス拠点が

完備し、アフターサービス一切を責任
をもって行なっています。マツダなら
いつでもどこでもご心配はありません

300キロ積みから3.5トン積みまで車種のそろったマツダの商業車



ルーチェバン (近く発売予定)



ボンゴバン/コーチ



ボンゴトラック



B360バン



B360トラック



ファミリアバン



ファミリアトラック



プロシード



クラフト



K360/T600



T1500/T2000



E2000



E2300



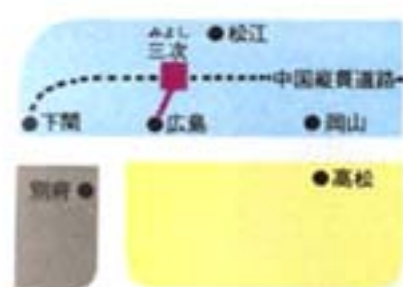
ライトバス



総工費22億円を投じた東洋工業 ^{みよし}三次自動車試験場

●中国山脈に展開する時速200キロの世界

中国縦貫自動車道が通過する広島県三次市に東洋工業は22億円の巨費を投じて、東洋一の自動車試験



場を完成しました。総面積150万平方メートル、一周4.3キロ超特急〈ひかり〉号と同じ時速200キロでも、ハンドル操作なしにテ

ストできる最新のテストコースです。

●エレクトロニクスを随所に採用

加速減速、最高速試験などのテストは、光電式車速測定装置で計測され、データは瞬時に整理、プリントされて試験員の手にとまります。



●誘導無線やテレホンも……

高速テストを行なうにつれ増大する危険性にも細心の配慮がなされています。例えば、周回路上には走行試験車数を知らせる電光表示盤があり、また30台



の非常停止ボタンを備えた電話ボックスと、6カ所の信号灯が設置されています。万一の場合、非常ボタンを押せば信号は赤に変わり、管制室では事故発生場所が一目でわかります。管制員は、誘導無線の個別呼出装置により、各テストカーに非常停止を命じ再度の事故を未然に防ぎます

●さらに6キロにもおよぶ

クロスカントリーで耐久試験……

広大な自動車試験場のなかに、6キロにもおよぶ耐久試験の悪路〈クロスカントリー〉があり、マツダの耐久力がくる日もくる日も、テストされます。このようにマツダ車は全天候シャシーダイナモなどの室内テスト設備とあいまって、徹底的にテスト、研究されて世にでるのです。





**世界のビッグビジネスにもランクされる
日本の代表的自動車メーカー 東洋工業**

自動車生産 36 年、総生産 200 万台の実績を誇る東洋工業は、年間 30 万台のマツダ車をつくり国内販売台数でもトップクラス。米・フォーチュン誌〈世界のビッグビジネス〉にも 4 たびランクされています。

**国際水準を抜く技術と設備を駆使して
マツダはうまれます**

わが国ではじめて電子計算機を工場生産に活用した東洋工業は、鋳造の革命といわれるシェルモールド鋳造や自社製のトランスファーマシンなど、最新最高の設備と技術でマツダ車を生産しております。

